

令和6年大津町二十歳式

式が1月7日、町生涯学習センター文化ホールで開かれました。今年は、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた470人が二十歳を迎えました。式は、二十歳の皆さんのこれからの新しい門出を祝うために、多くの催しが行われました。



二十歳式は、7人の二十歳式実行委員が、9月から会議を重ね、内容決定と運営を行いました。委員の皆さんは、式典の司会や上映するビデオの作成など、多岐にわたって活動を行いました。

午後3時から開始され、金田町長のあいさつをはじめ、来賓の皆さんが、二十歳の皆さんに期待を込めたメッセージを送りました。中村拓さんによる「交通安全宣言」と古嶋良隆さんによる「二十歳の誓い」は、それぞれ大人になった責任と自覚を感じることができました。その後、中学校の恩師の登壇や実行委員会が作成したビデオの上映なども行われ、最後は実行委員長橋本桜妃さんがあいさつして幕を閉じました。

大人への一步を踏み出す 大津町二十歳式



実行委員長あいさつ

私たちは「二十歳」という大きな節目を迎えました。それぞれが夢を実現させるためには自分自身で決断する場面が増えてくると思います。その度に正しい判断ができるよう学ぶ姿勢を忘れず、さまざまなことにチャレンジしていきましょう。

悩んだときは一人で悩まず、相談する勇気をもってください。大津町でもに育った仲間がいます。助け合いながら、大津町を心のふるさとに持ち、感謝の気持ちを忘れることなく後悔のない人生にしていきたいと思います。

二十歳式実行委員会
橋本桜妃さん



PHOTO REPORT



載せることができなかった写真は町ホームページに掲載しています▶



河津さんの成人式は広報おおづ2012年2月号に掲載▼

大津町の二十歳の先輩！

あの頃と今



かわつみさ 河津美砂さん(大津)

12年前の成人式で実行委員長を務めた河津さん。2年前に町内でさつまいもを使ったスイーツをキッチンカーで販売する「MAIMOTTO」を創業。今は、他の業種の仕事に子育てにと挑戦を続けている。

一步踏み出すことが大事

短大卒業後、プライダグ関係の仕事に就職しました。最初の頃は思うように仕事を進めることができなくて、何のために働いているのだろうと、仕事をやめたいと思うこともありましたが、同僚や上司など助けてくれる人がいること、失敗しても次に失敗しなければいいと挑戦することから逃げないことは自分をとても強くします。失敗したときは、原点に戻って基本を学びなおしたり、お客さんの想いに寄り添って提案したりと、自分の仕事のスタイルを見つめ直したことで、お客さんに喜んでもらえる仕事ができるようになりました。家族が増えた今の私の目標は、子どもたちにいるんなことに挑戦し、頑張っている姿を見せることです。二十歳の皆さんはこれから先、就職したり家族が増えたりと人生の分岐点はたくさんあります。5年先の自分が後悔しないよう自分が選んだ道を信じて、いろんな経験を増やしてみてください。きっとそれが皆さんの宝物になるはずですよ。